



真庭市立木山小学校

きやま協働通信



木山小HP

文責：木山小学校長

地域が学校（子ども）を元気にし

元気になった学校（子ども）が地域を元気にする

学校・家庭・地域でこんな子どもを育てよう

お互いの良さが認め合える子どもの育成 ～自分が好き 人も好き～

地域学校協働本部推進員打ち合わせ

8月29日推進員の妹尾英さんと織田俊宏さんと打ち合わせの会をしました。

・2学期以降の活動について ・今後について

2学期は、地域との連携・協働が多くあります。4年生の歴史学習・5年生の稲刈り・こなしなど・6年生干し柿づくり・1年生昔遊び・マラソン大会交通指導や5年生のミシン学習の補助もしていただきます。

・参加いただいた研修会の報告

真庭市の取組の発表を聞きました。そして、真庭市の小学校2校の発表がありました。学校・家庭・地域が目標やビジョンを共有して、子どもを真ん中にして取り組むことが大切です。よろしくお願いします。

わが地域の青少年相談員

田中幸次さんです。非行やいじめ、不登校などの相談に応じてくださいます。地域での様々な青少年育成活動への参加や、子どもの社会活動への参加に協力してくださいます。また、身近な青少年の善行をたたえる「わかば賞」の顕彰も行っています。

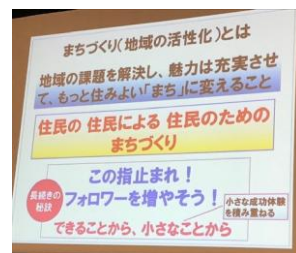
わが地域の警察協助力

前田基美さんです。活動は県警が推進するボランティア制度の一環であり、主に交通安全活動への協力が中心です。学校では、登下校の見守り・保全活動、交通教室、防犯教室をしていただいています。



地域学校協働活動研修会 8月27日

津山リージョンセンターで開催されました。真庭市の取組が発表された後、真庭市立余野小学校・真庭市立天津小学校の取組ビデオを視聴しました。地域との連携・協働の熱い思いや取組を知ることができました。その後、県教委による行政説明がありました。右の写真は、その中の1枚のスライドです。地域学校協働活動で、「学校を核とした地域づくり」を推進したという思いを強くしました。



登下校の安全安心

見守りボランティアの方々が毎日、見守りをしてくださっています。おかげで児童は、安心して登下校できています。児童に声掛けもしてくださり、あいさつもよくできるようになっています。学校前の横断歩道では、車の方は、お忙しい中、止まってくださいます。

ありがとうございます。

秋の交通安全県民運動

9月21日（日）～30日（火）まで
スローガン

「交通ルール 守って笑顔 晴れの国」
岡山県の重点

- ・横断歩行者優先の徹底
- ・運転中のスマートフォン等使用禁止の徹底
- ・スピードダウンの励行
- ・自転車の安全利用とヘルメット着用に向けた理解の促進



ぶどうの収穫 9月4日

6月16日粒間引きをしたぶどうを収穫しました。本多雄嗣さんに収穫の仕方を教えていただき、収穫を始めました。まず、自分のぶどうを探すところから始め、「あったー」の歓声。房を切ると「重たー」「大きい」の歓声。そして、2房を開けてみて「うわー」の歓声。2房のうち1房を家に、1房を学校みんなに食べてもらうようにしました。収穫の喜びをたくさん味わえました。素晴らしい時間を過ごしました。帰り際にいただいた、シャインマスカットの味は格別でした。



いい体験ができました。とてもおいしいぶどうを全校児童、職員、そして、3年生の各家庭でいただきました。本多さんありがとうございました。